

子ども・子育て支援事業計画に係る 平成31年度／令和元年度の評価と検証

子ども・子育て支援事業計画は平成27年度から31年度までの計画で、平成31年度／令和元年度は計画の最終年にあたる。当該計画は基本理念の実現に向けて、3つの基本目標と8つの施策目標を定めており、その目標を達成するために具体的に様々な事業を展開している。

特にその中から重点事業と位置づけられている31施策50事業（再掲事業を含む）について、平成31年度／令和元年度の評価・検証（進行管理）を行った。

1 実施状況

○基本目標1

「子どもを生き育てる喜びが実感できる環境づくり」

施策目標（1）母と子の健康づくり支援

安心して出産・子育てができるよう、母子保健事業をきめ細かく実施していくとともに、子育て家庭が自信とゆとりを持って楽しく子育てができるよう、安心して相談や交流ができる場を提供します。

また、特別な配慮が必要な子どもについては、適切な対応が実施できるよう支援体制を強化します。

施策 事業区分 事業名			目標達成
妊婦・周産期の母子保健事業の推進			
拡充	不妊治療費等助成事業		できた
継続	妊婦健康診査費助成事業		できた
新規	産前・産後ホームヘルパー派遣事業		できた
新規	産後うつ啓発事業		できた
乳幼児期の訪問指導の推進			
継続	<u>こんにちは赤ちゃん訪問事業 <再掲事業></u>		<u>できず</u>
継続	養育支援訪問事業 <再掲事業>		できた
リフレッシュのための事業促進			

	継続	ファミリー・サポート・センター事業 <再掲事業>	できた
	拡充	一時保育事業 <再掲事業>	できず
30歳代のための健康づくり応援プロジェクト			
	拡充	いきいき健診（健康診査）	できず
	新規	健幸もりもりセミナー（健康教育）	できず
子どもの発達支援事業			
	拡充	保育所（園）巡回発達相談	できた

施策目標（2）子育てに係る意識啓発及び情報提供の充実

親同士が交流でき、子育てについて悩みを話し合える場をさらに充実し、子どもの発達段階に応じた正しい情報提供と相談体制を充実します。

また、親としての自覚を持ち、子どもと向き合いながら自分らしい子育てができるよう、家庭の教育機能を高めるとともに、家庭・地域での子育てを支援し、社会全体で子どもを育てる活動を積極的に進めます。

施策 事業区分 事業名			目標達成
地域子育て支援拠点事業の推進			
	拡充	地域子育て支援センター事業 <再掲事業>	できた
	継続	子育てひろば事業	できず
相談事業の充実			
	拡充	地域子育て支援センターなどでの子育て相談事業 <再掲事業>	できた
乳幼児訪問指導事業の充実			
	新規	地域子育て支援センターでの訪問相談事業	できた
子育てに係る情報提供体制・方法の充実			
	新規	地域子育て支援センター啓発事業	できた
	新規	利用者支援事業	できた
子育てガイドブック作成			
	新規	子育てガイドブック作成	できた

施策目標（3）仕事と子育ての両立支援

子どもを産んでも働き続けたいと考えている女性が、仕事と家庭を両立して働き続けられるよう、さまざまな制度の普及、充実を図

ります。特に、産休・育休明けの希望する時期に円滑に教育・保育施設を利用できるよう支援を行うとともに、今後、低年齢児における希望の動向を見極めながら、計画的に事業を進めます。

また、保育所（園）の延長保育や幼稚園の預かり保育、病児保育、一時保育など、多様な保育ニーズに応える事業を展開します。

さらに、男女の固定的役割分担を解消し、これまで育児や家庭への参画が少なかった男性が積極的に関わり、ともに子育てを担う地域づくりを進めます。

施策 事業区分 事業名		目標達成
ファミリー・サポート・センター事業の推進		
継続	ファミリー・サポート・センター事業 <再掲事業>	できた
子育て短期支援事業		
継続	子育て短期支援事業 <再掲事業>	できた
放課後児童対策の推進		
拡充	留守家庭児童会	できた
<u>継続</u>	<u>放課後子どもプラン <再掲事業></u>	<u>できず</u>
各種保育サービスの充実		
継続	通常保育事業	できた
継続	延長保育事業	できた
<u>拡充</u>	<u>一時保育事業 <再掲事業></u>	<u>できず</u>
継続	低年齢児保育（産休明け児童の保育）	できた
継続	民間保育所（園）運営助成	できた
病児・病後児保育事業		
継続	病児・病後児保育事業	できた
幼稚園における預かり保育の充実		
拡充	市立幼稚園預かり保育事業	できた

○基本目標 2

「子どもが笑顔にあふれ、健やかに育つ環境づくり」

施策目標（1）心身を健やかに育む子育て環境の充実

就学前児童の子どもの自立と協働の力を育むことを目的とし、異年齢交流や子どもの自発的な活動としての遊びや子ども同士が共通の目的を持ち、協力・工夫して遊ぶ「協働する経験」などを通して、豊かな社会性を育むための取り組みを充実します。

また、地域のスポーツ・文化活動、社会活動などの活性化を図るとともに、子どもを取り巻く諸問題に対する相談体制の充実、各種手当や経済的支援の推進に努めます。

施策 事業区分 事業名		目標達成
保育・教育活動施設の充実		
継続	保育所（園）、幼稚園、小・中学校など施設の計画的な改善	できた
児童館事業の推進		
継続	<u>なかよしクラブ</u>	<u>できず</u>
子どもの居場所づくりの推進		
継続	<u>子どもの居場所づくりの推進 <再掲事業></u>	<u>できず</u>
放課後子どもプランの充実		
継続	<u>放課後子どもプラン <再掲事業></u>	<u>できず</u>
コミュニティ・スクールの導入		
新規	コミュニティ・スクールの導入	できた
豊かな人間性を育む教育の推進		
継続	適応指導教室（ポットラック）の充実 <再掲事業>	できた
児童福祉施設などにおける相談の実施		
拡充	地域子育て支援センターなどでの子育て相談事業 <再掲事業>	できた

施策目標（2）子どもの人権擁護の推進

子どもが自己肯定感を持ち、自分の存在価値を正しく認められるよう、子どもの権利擁護に関する啓発活動を大人、子どもの双方に向けて発信します。また、市民や関係機関と共に、それぞれの家庭

に応じた身近な見守りと支援を推進します。

施策 事業区分 事業名		目標達成
障がいがある児童の自立支援事業		
新規	支援ファイルを活用した継続的支援の実施	できた

施策目標（３）子どもの虐待防止対策の充実

子どもを虐待から守り、子どもが安心して生活できるよう、児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応に努め、訪問による援助・育児指導を拡大します。また、適切な対応ができるよう関係機関と連携し、見守りや相談体制の充実を図ります。

施策 事業区分 事業名		目標達成
要保護児童対策地域協議会の機能強化		
継続	代表者会議の開催	できた
継続	実務者会議の開催	できた
継続	個別ケース検討会議の開催	できた
継続	他機関との連携による見守り体制の強化	できた
地域子育て支援センターなどでの相談		
拡充	地域子育て支援センターなどでの子育て相談事業 <再掲事業>	できた
保健師などによる訪問		
<u>継続</u>	<u>こんにちは赤ちゃん訪問事業 <再掲事業></u>	<u>できず</u>
継続	養育支援訪問事業 <再掲事業>	できた
子育て短期支援事業		
継続	保護者が疾病、疲労その他の身体的若しくは精神上または環境上の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難になった場合や緊急避難として一時的に児童を養育・保護を行う為の短期間の施設での預かり事業 <再掲事業>	できた
学校における相談		
継続	適応指導教室（ポットラック）の充実 <再掲事業>	できた

○基本目標 3

「子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり」

施策目標（1）地域における子育て支援の推進

地域におけるさまざまなネットワークを利用し地域活動などを通じた居場所づくりを推進することで、地域で子育て家庭を支援し、子どもの育ちを支えるという意識を高めるとともに、地域の教育力の向上を図ります。

施策 事業区分 事業名		目標達成
子どもの居場所づくりの推進		
<u>継続</u>	<u>子どもの居場所づくりの推進 <再掲事業></u>	<u>できず</u>
仲間づくりの支援		
継続	子育てサロン	できた
<u>継続</u>	<u>児童館事業の充実</u>	<u>できず</u>
拡充	地域子育て支援拠点事業 <再掲事業>	できた

2 評価・検証

(1) 基本目標ごとの目標達成度合い（成果）と評価・検証は次のとおり。

○基本目標 1

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	7	6	1	0
拡充	9	6	3	0
継続	13	10	3	0
合計	29	22	7	0

○基本目標 2

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	2	2	0	0
拡充	2	2	0	0
継続	13	9	4	0
合計	17	13	4	0

○基本目標 3

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	0	0	0	0
拡充	1	1	0	0
継続	3	1	2	0
合計	4	2	2	0

合計

事業区分	事業数	目標達成		未着手
		できた	できず	
新規	9	8	1	0
拡充	12	9	3	0
継続	29	20	9	0
合計	50	37	13	0

全50事業中、「目標達成できた」が37事業（達成率74.0%、昨年度比+5事業）、「目標達成ができなかった」が13事業（同26.0%、+5事業）だった。

(2) 目標達成ができなかった事業

目標達成できなかった13事業のうち4事業は、施策をまたぎ同じ事業を行う再掲事業である。よって、目標達成ができなかった9事業（昨年度は5事業）の評価・検証は次のとおり。

番 号	1-1-2 2-3-3 (再掲事業)
事業名	こんにちは赤ちゃん訪問事業
目 標	訪問率 100.0%
実 績	訪問率 99.1%
評価・検証	訪問率が100.0%に達しない主な理由は次のとおり。 ・入院中 ・転出 ・家庭都合等 訪問対象者全員の状況の把握には努めている。

番 号	1-1-3 1-3-4 (再掲事業)
事業名	一時保育事業
目 標	希望者全員の受け入れ
実 績	キャンセル待ちが発生している。
評価・検証	各年度のキャンセル待ちの人数を一日平均で表した ものだが、キャンセル待ちが発生している。 (一日平均のキャンセル待ちの状況) 平成27年度 0.24人 平成28年度 3.42人 平成29年度 3.35人 平成30年度 2.04人 平成31年度 2.83人

番 号	1-1-4								
事業名	いきいき健診（健康診査）								
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・30歳、35歳（女性）受診率 22.0% ・その他、希望者全員実施 								
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・30歳、35歳（女性）受診率 20.7% 受診者数142人 								
評価・検証	<p>女性の社会進出が進み、職場で健診を受ける機会がある人が増え、受診率が低下したと考えている。健幸もりもりセミナーで、いきいき健診について案内し、受診券を配布することで参加者の健診の受診に繋がっている。</p> <p>平成29年度からいきいき健診の対象者を拡大する形で、16歳から29歳までの男女に健診名「カラダメンテナンス」として、同内容の健診を実施。切れ目のない健診の機会を確保した。</p> <table> <tr> <td>平成27年度</td> <td>24.8%</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>25.4%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>20.2%</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>22.2%</td> </tr> </table>	平成27年度	24.8%	平成28年度	25.4%	平成29年度	20.2%	平成30年度	22.2%
平成27年度	24.8%								
平成28年度	25.4%								
平成29年度	20.2%								
平成30年度	22.2%								

番 号	1-1-4
事業名	健幸もりもりセミナー（健康教育）
目 標	参加者数 50人
実 績	参加者数 27人
評価・検証	平成28年度に国の指針に基づき、乳がん検診（視触診）を廃止。これにより内容を変更したことで参加者数が減少し、以降は横ばいの状況である。

番 号	1-2-1
事業名	子育てひろば事業
目 標	実人数の増加
実 績	利用者延べ 8,341人
評価・検証	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため事業を中止したこと等の影響を受け、利用人数は減少した。</p> <p>平成27年度 9,573人 平成28年度 6,364人 平成29年度 8,639人 平成30年度 9,143人 平成31年度 8,341人</p>

番 号	1-3-3 2-1-4 (再掲事業)
事業名	放課後子どもプラン
目 標	9箇所で実施
実 績	野外活動センターと市内6小学校で実施
評価・検証	<p>野外活動センター1か所と市内6小学校で実施できた。</p> <p>しかし、授業時間増加の影響で、開催回数及びのべ参加人数が減少した。学校の状況に合わせた内容を検討したい。</p>

番 号	2-1-2
事業名	なかよしクラブ
目 標	延べ利用者数 16,000人
実 績	<p>平成27年度 17,925人 平成28年度 17,788人 平成29年度 19,005人 平成30年度 18,865人 平成31年度 15,659人</p>
評価・検証	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月7日から31日まで児童館を閉所した事もあり利用者は減少した。</p>

番 号	2-1-3 3-1-1 (再掲事業)
事業名	子どもの居場所づくりの推進
目 標	16箇所を実施
実 績	42区・自治会のうち15箇所で継続実施
評価・検証	15区・自治会で事業を実施していただいたが、目標は達成できなかった。

番 号	3-1-2
事業名	児童館事業の充実
目 標	延べ利用者数 (保護者含む) 田辺児童館 100人 普賢寺児童館 7,200人 大住児童館 16,000人 南山こどもセンター 1,700人 合 計 25,000人
実 績	合 計 19,650人
評価・検証	南山こどもセンターでは、平成30年度から親子が自由に来館できるほっこりひろば (ふれあい広場と同じ位置づけ) を開設し、令和元年度中は125名の利用があった。 利用者のニーズの一層の把握に努め、利用者増加に向け、引き続き検討していく。 児童館の利用者数は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和2年3月7日から3月31日まで休館したこともあり減少した。

(3) 年度ごとの達成状況の推移

事業名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度 元年度
産後うつ啓発事業	未着手	未着手			
こんにちは赤ちゃん訪問事業	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
ファミリー・サポート・センター事業	未達成	未達成			
一時保育事業		未達成	未達成	未達成	未達成
いきいき健診（健康診査）			未達成		未達成
健幸もりもりセミナー（健康教育）	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成
子育てひろば事業	未達成	未達成			未達成
放課後子どもプラン					未達成
なかよしクラブ					未達成
子育てガイドブック作成	未着手	未着手			
通常保育事業			未達成		
子ども居場所づくりの推進				未達成	未達成
障がいがある児童の自立支援事業	未達成				
児童館事業の充実	未達成	未達成	未達成	未達成	未達成

(4) まとめ

平成31年度／令和元年度の実績において「未達成」となった事業は次のことが原因と考えられる。

＜新型コロナウイルス感染症が原因の事業＞

- ・子育てひろば事業
- ・なかよしクラブ

平成31年度／令和元年度の年度末にあたる令和2年2月から感染拡大防止対策を行った「新型コロナウイルス感染症」が原因とするもので、施設の休館や事業を中止したことから利用者

の減少があり、目標値に達しなかった。

<訪問できなかったことが原因の事業>

・こんにちは赤ちゃん訪問事業

乳児の状況や家庭の都合により、訪問できなかったことがあるため目標値の達成は困難であるが、すべての家庭の状況把握を行っている。引き続き、すべての家庭への訪問をめざす。

<利用希望者が施設定員を上回っていることなどが原因の事業>

・一時保育事業

日によって利用希望者が施設定員を上回ったことが原因である。加えて、キャンセル発生時の対応が難しく、結果、利用できない人が発生している。

<社会状況の変化等によることが原因の事業>

- ・いきいき健診（健康診査）
- ・健幸もりもりセミナー（健康教育）
- ・放課後子どもプラン
- ・子どもの居場所づくりの推進

国などにより事業内容が変更となったり、学校授業数の増加により開催できず、目標値に達することはできなかった。

<市民ニーズの変化に十分対応できていないことが原因の事業>

・児童館事業の充実

施設の利用者数が目標値に届かなかった原因は、市民ニーズの把握の点で不十分であったことによる。利用者のニーズにあった事業を行えるよう、検討を進める。

なお、今年度は「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止」のため、3月7日から3月31日まで児童館を閉所した事もあり、利用者が大幅に減少した。